

地域デザイン学部

国際コミュニティ学科（第 15 期生・2 年次）

〔学科長〕

野山 広（のやま ひろし）

国立国語研究所 准教授・多文化社会専門職機構 代表理事（多文化・異文化間教育、日本語教育）

【主な編著書】『外国人住民への言語サービスー地域社会・自治体は多言語社会をどう迎えるか』（明石書店）、『共生ーナガノの挑戦ー民・官・学協働の外国籍住民学習支援』（信濃毎日新聞社）、『「移動する子どもたち」のことばの教育を創造するーESL 教育と JSL 教育の共振ー』（ココ出版）、『日本語が話せないお友だちを迎えてー国際化する教育現場からの Q&Aー』（くろしお出版）、『日本語教育でつくる社会ー私たちの見取り図』（ココ出版）

〔講師〕

- ・ ジョージ・W・ギッシュ （学校法人山梨英和学院 理事長）
- ・ 江戸川総合人生大学卒業生及び活動団体
- ・ 江戸川区職員
- ・ 榎木典子 （多文化共生センター東京代表理事）
- ・ 佐藤信行 （在日韓国人問題研究所(RAIK) 所長）
- ・ 新居みどり （特定非営利活動法人国際活動市民中心 コーディネーター）
- ・ 徳増公明 （宗教法人日本ムスリム協会会長）
- ・ 下山茂 （東京ジャーミイ・トルコ文化センター）
- ・ ラビンダー・N・マリク （政治学博士、慶應義塾大学非常勤講師、元国連大学学長室長）
- ・ 佐谷和江 （江戸川まちづくり学科長）
- ・ 田辺邦子 （学校法人深堀学園外語ビジネス専門学校非常勤講師）

〔専門科目の開講日・時間〕

水曜日：午後 2 時～4 時 ※具体的な日程は「授業計画」のとおりです。

〔目的・概要〕

- (1) 1 年目のフィールドワークをプロジェクトチームへとさらに発展させていきます。そして、各自が発見した課題についてチームで研究し、その成果を発表します。
- (2) 日本語の学習支援を含めボランティア活動に関する講義や、市民活動企画立案力向上のための講義、プロジェクトの企画・実行を通して、実践的な授業を行います。
- (3) 学びの成果について社会（貢献）活動体験を通じて検証し、今後の自らの実践活動にどう結びつけていくかを模索しながら、江戸川区で多文化共生の社会をいかに構築し、国際コミュニティをどのように培っていくのか、対話を積み重ねつつ、知恵を出し合い、考えていきます。

〔授業計画〕 ※内容や実施日等は一部変更になる場合もあります。

実施回	日程	テーマ・概要・講師
第1回	2019年 10/16(水)	オリエンテーション 2年次にあたり、今後1年間の流れや授業の概要、進め方などについて説明を行います。 [講師] 野山広 (学科長)
第2回	10/23(水)	プロジェクトチーム(1) 課題研究のためのプロジェクトチームを形成し、これから取り組む作業をイメージします。 [講師] 野山広 (学科長)、ジョージ・W・ギッシュ (学校法人山梨英和学院 理事長)
第3回	10/30(水)	プロジェクトチーム(2)～卒業生活動紹介～ 卒業生を招き、活動の経緯や内容、やりがい、苦勞などの生の声を伺います。自らが取り組みたい課題を探すきっかけとします。 [講師] 野山広 (学科長)、ジョージ・W・ギッシュ (学校法人山梨英和学院 理事長)、卒業生グループ
第4回	11/13(水)	プロジェクトチーム(3)～卒業生活動紹介～ 卒業生を招き、活動の経緯や内容、やりがい、苦勞などの生の声を伺います。自らが取り組みたい課題を探すきっかけとします。 [講師] 野山広 (学科長)、ジョージ・W・ギッシュ (学校法人山梨英和学院 理事長)、卒業生グループ
第5回	11/20(水)	プロジェクトチーム(4) ～誰もが安心して自分らしく暮らせるまちを目指して～ 区の担当者から江戸川区の現状、課題等についてお話を伺います。また、前回までの卒業生活動紹介を受け、チームでどんな活動を行っていくのかを、具体的に検討していきます。 [講師] 野山広 (学科長) 江戸川区職員
第6回	11/27(水)	在住外国人との共生を考える(全2回) 「日本の外国人政策と教育について」や「在住外国人と共生するために何が必要か」を事例をもとにグループワークなどを通じて考えていきます。
第7回	12/4(水)	[講師] 梶木典子 (多文化共生センター東京代表理事)
第8回	12/11(水)	日本社会における在住外国人の現状と課題(全2回) 在日外国人および民族的マイノリティの現状と直面している課題を考えます。
第9回	12/18(水)	[講師] 12/11 佐藤信行 (在日韓国人問題研究所(RAIK)所長) 12/18 新居みどり (特定非営利活動法人国際活動市民中心 コーディネーター)
第10回	12/25(水)	在留外国人が抱えている問題 日本に在留する外国人をめぐるさまざまな問題点について、実際の事例も交えながら理解を深めます。日本人と外国人が協働できる社会をどのように作っていくのかを共に考えます。 [講師] 野山広 (学科長)、卒業生

実施回	日程	テーマ・概要・講師
第 11 回	2020 年 1/ 8 (水)	イスラームの文化と生活 イスラームの教えと特徴を学びながらイスラーム社会の人々とのように共存していくかを考えていきます。 [講師] 徳増公明 (宗教法人日本ムスリム協会会長)
第 12 回	1/15 (水) 場所注意!	フィールドデイ 代々木上原にあるイスラームのモスク「東京ジャーミイ・トルコ文化センター」を訪れ、イスラームの文明についてさらに見識を深めていきます。 [講師] 下山茂 (東京ジャーミイ・トルコ文化センター) 野山広 (学科長)
第 13 回	1/22 (水)	世界から見る日本社会と政治 政治学博士の講師は、音楽が好きで日本の演歌もお得意です。世界から見た日本社会と政治についてご講義いただきます。 [講師] ラビンダー N. マリク (政治学博士、慶應義塾大学非常勤講師、元国連大学学長室長)
第 14 回	1/29 (水)	プロジェクトの企画入門 コミュニティプロジェクトの企画と予算のたて方、実践に向けてご講義をいただきます。 [講師] 佐谷和江 (江戸川まちづくり学科長)
第 15 回	2/ 5 (水)	プロジェクトの企画・実践(1)(2) プロジェクトチームに分かれて、それぞれが今まで課題として取り組んできたテーマの研究や結果を形にします。 企画力や合意形成、PR の方法、チームワークを活かして企画から実践までに力を注ぎます。 卒業生との共働も視野に入れます。 [講師] 野山広 (学科長)
第 16 回	2/12 (水)	
第 17 回	2/19 (水)	日本語の学習を支援するということ (全2回) 1 年次の授業をさらに発展させます。異文化体験の実例検証、ボランティアでも可能な授業形式や教室活動の演習をします。 [講師] 田辺邦子 (学校法人深堀学園外語ビジネス専門学校非常勤講師)
第 18 回	2/26 (水)	
第 19 回	3/ 4 (水)	プロジェクトの企画・実践(3)(4) プロジェクトチームに分かれて、それぞれが今まで課題として取り組んできたテーマの研究や結果を形にします。 企画力や合意形成、PR の方法、チームワークを活かして企画から実践までに力を注ぎます。 [講師] 野山広 (学科長)
第 20 回	3/11 (水)	
第 21 回	3/18 (水)	プロジェクトの企画・実践 中間報告会 これまで取り組んできたプロジェクトチームの活動について、グループごとに現状と課題、成果などを報告します。 [講師] 野山広 (学科長)、ジョージ・W・ギッシュ (学校法人山梨英和学院 理事長)

実施回	日程	テーマ・概要・講師
単位外	4/ 1(水)	大学祭に向けて (学生のみ) 学びの成果を発表する大学祭への取組みについて検討します。
第 22 回	4/8(水)	社会活動体験の報告会 40 時間の社会活動体験について報告し、意見交換を行います。 [講師] 野山広 (学科長)
第 23 回	4/15(水)	個人発表①～⑤ 卒業後に活動を実践することを視野に入れ、2年間取り組んできたフィールドワーク等について個別に発表します。 [講師] 野山広 (学科長) ジョージ・W・ギッシュ (学校法人山梨英和学院 理事長) ※5 回の内、2 回～3 回 (予定)
第 24 回	4/ 22(水)	
第 25 回	5/13(水)	
第 26 回	5/20(水)	
第 27 回	5/27(水)	
第 28 回	6/ 3(水)	プロジェクト実践の再確認 個人や小グループのプロジェクトの現状と課題を発表し、再確認します。また、それにかかわる協力者等の招待も行います。 [講師] 野山広 (学科長)
第 29 回	6/10(水)	グループ発表 (1年次・2年次合同授業) 16 期生を招いてプロジェクトチームの成果発表を行います。 [講師] 野山広 (学科長)
第 30 回	6/17(水)	まとめ 発表の講評を受けて1年間の授業を振り返るとともに、2年間の授業を締めくくります。 [講師] 野山広 (学科長)